



南北に細長いベトナムは、地域ごとに風土や人柄もさまざま。
急速に発展する都市の活気と、古き良き伝統文化が混在し、
旅の魅力もバラエティに富んでいる。



北部／North

11世紀からベトナム王朝の都であった首都ハノイを中心とするエリア。近郊に伝統工芸村が点在するほか、世界遺産のハロン湾や、少数民族が暮らすサパなど見どころが充実。

中部／Central

古い町並みが残るホイアン、グエン朝の都が置かれたフエ、チャンパ王国の聖地ミーソン遺跡など世界遺産が集まる。基点となる大都市ダナン帯にはリゾートホテルが増加中。

南部／South

商都ホーチミンを中心に、発展著しいベトナムの今を体感できるエリア。グルメやショッピングのほか、郊外へ足を延ばせばメコン川流域の素朴な暮らしにも出会える。



旅の基本情報

Basic Information

国名 ベトナム社会主義共和国／Socialist Republic of Vietnam
首都 ハノイ／Hanoi



言語 ベトナム語
時差 日本の－2時間
通貨 ベトナムドン／VND
ビザ 不要(条件あり)
アクセス 日本の主要都市からハノイ、ホーチミン、ダナン行きの直行便がある(所要約5～7時間)。
気候 北部は亜熱帯性気候で、5～10月は高温多湿、12～1月は冷え込むこともある。南部は熱帯モンスーン気候に属し、雨期(5～10月)と乾期(11～4月)に分かれる。南北の中間に位置する中部地方は9～1月が雨期となる。
服装 全般的に日本の夏服でOKだが、冬場の北部は軽いジャケットが必要。雨期は雨具の用意も。





ハノイ旧市街

Hanoi Old Quarter | 北部

11～19世紀初頭に李朝の王都が置かれたハノイ。その城下町として栄えた旧市街は、通りごとに職人街が形成されたことから「ハノイ36通り」と呼ばれ、散策がてら雑貨探しやローカルグルメを楽しむ。



ハロン湾

Ha Long Bay | 北部

エメラルドグリーンの海に、大小およそ1600もの切り立った石灰岩の小島が浮かぶ世界遺産の景勝地。湾内クルーズで「海の桂林」とも称される絶景に出会えるほか、いくつかの島では鍾乳洞めぐりも楽しめる。新鮮なシーフード料理も人気。



サパ

Sapa | 北部

ベトナムの北西端、中国国境の山岳地帯に位置する町で、仏領時代に避暑地として発展。山の斜面を埋め尽くす壮大な棚田の風景や、カラフルな衣装をまとった少数民族の暮らしなどに触れることができる。



ホイアン

Hoi An | 中部

古くから海のシルクロードの中継港として栄えた港町。日本のご朱印船も寄港し、16世紀には大規模な日本人街も形成されていた。築200年ほどの商家や杜寺が連なる歴史的な街並みが世界遺産に登録されている。



ビーチリゾート

Beach Resort | 中部～南部

長い海岸線をもつベトナムには各地にビーチリゾートがあるが、近年、注目を集めているのが中部。大都市ダナンの海岸沿いを中心に、北側のソンチャ半島、ランコー湾にも世界的な高級ホテルが続々と進出中。



古都フェ

Hue | 中部

1802～1945年まで存在したベトナム最後の王朝、グエン朝の王都として栄えた古都。フォン河の畔に旧王宮や歴代皇帝の霊廟が残されており、ボートに乗って史跡めぐりができる。豪華な盛り付けの宮廷料理も楽しみのひとつ。



ホーチミン

Ho Chi Minh City | 南部

かつてサイゴンと呼ばれたベトナム最大の都市。街にはフレンチコロニアル様式の歴史建築とモダンなビル群が混在する。地下鉄工事も進行中。お洒落なダイニングやショップが多く、日々進化する大都市ならではの魅力が満載。



ベトナム料理

Vietnamese Food | 全国

米を主食に、肉や魚をたっぷりの野菜と一緒に食べるのが特徴。生春巻き、米麺のフォーなどが日本でも有名なほか、郷土料理も地域色豊か。バグットサンドのバインミーなど、フランスの影響を受けたパンも美味しい。



バッチャン焼

Bat Trang | 北部

ハノイの南東約15km、紅河の畔にあるバッチャン村で作られるベトナム伝統の焼き物。トンボ柄など自然をモチーフにした絵柄が特徴で、古くは日本の茶人にも珍重された。村には100軒ほどの工房兼ショップがあり、見学と買物が楽しめる。

